

中央会月刊誌

中小企業 かごしま

2014

第706号

4

今月の特集

- ① 平成25年度の組合設立動向
- ② 平成26年度中小企業関係
予算・税制改正のポイント！
- ③ 組合のコンピュータは
安心して使えていますか？



鹿児島県中小企業団体中央会



ここは、
芋の
酒の
国。



華やかにして、美しき味わい。

産地呼称。
それは、信頼の証です。



「黒麹仕立て 桜島」は、
鹿児島県産さつま芋だけ
を使い、南薩摩で蒸留瓶
詰めされた生粋の「薩摩
焼酎」であることを公的機
関より認証されています。



南薩産さつま芋仕込
桜島
さくらじま
黒麹仕立て

「黒麹仕立て 桜島」は、穫れ立ての
南薩摩産さつま芋を黒麹で丹念に
仕込み、芳醇な香りと深く濃い味
わいへと仕上げた生粋の薩摩焼酎。
焼き芋を思わせる香ばしさと、濃厚
なトロリとした甘さと旨さを持つ、
黒麹の特徴を存分に生かした本格
芋焼酎です。



CONTENTS

特集1 平成25年度の組合設立動向 2

特集2 平成26年度中小企業関係予算・税制改正のポイント！ 3

- 黒字企業の倍増・開業率10%の実現を目指して！
- 中小企業・小規模事業者を税制の面で優遇します！

特集3 組合のコンピュータは安心して使えていますか？ 7

中央会の動き 8

- これからの中小企業経営セミナーを開催
- 上海視察研修を実施
- 鹿児島県中小企業団体事務局協議会の研修会を実施
- 起業・創業を行う中小企業等への補助金説明会を開催
- 防水工事業のためのCAD初級セミナーを開催～鹿児島県防水工事業協同組合～
- ソーシャルメディア活用研究会の成果報告会を開催～かごしま異業種交流支援事業～

新設組合紹介 11

- 桜島灰干し協同組合～設立披露パーティーを開催～

インフォメーション 12

- 中央会事務局新体制についてのお知らせ
- 平成26年度 決算・税務申告相談会のご案内
- かごしま産業おこし挑戦事業助成金のご案内～公益財団法人かごしま産業支援センター～

教えてぐりぶー！組合運営【新企画】 15

- 第1回「出資金変更登記」について

業界情報 16

平成26年2月 情報連絡員報告

倒産概況 18

平成26年3月 鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 20



幸せを、かさねていける場所
A place where your happiness can grow.



景観一望、桜島。

標高108mから望む活火山「桜島」、錦江湾、そして鹿児島市街地。
絶好のロケーションと最上のくつろぎ・・・。



朝食
人気の朝食バイキング
鹿児島ならではの味わいが魅力。毎朝80種類の和・洋食バイキング料理が楽しみ頂けます。



温泉
展望露天温泉 さつま乃湯
眼下に広がる桜島と鹿児島市街地。地下1,000mから湧き出る「美人の湯」で、お肌もしっとりすべすべ。



料理
鹿児島島の旬の食材を存分に
和洋中全てのレストランが揃い、特製地ビールやさつま揚げなど、鹿児島島の旅をご堪能頂けます。



客室
贅沢な時間を演出します
お部屋から眺める錦江湾と雄大な桜島。ゆとりの広さと洗練されたインテリアは、気品と安らぎの空間を演出。

HOTEL SHIROYAMA
城山観光ホテル
KAGOSHIMA

〒890-8586
鹿児島市新照院町41番1号
TEL.099-224-2211(代)
FAX.099-224-2222(代)
www.shiroyama-g.co.jp



特集1 平成25年度の組合設立動向

平成25年度の県内中小企業組合の設立は、事業協同組合が6組合であった。24年度の4組合より2組合増加した。地域別では、鹿児島市3組合、日置市1組合、始良市1組合、曾於郡1組合となっている。

主な実施事業は、共同販売2組合、共同購買4組合となっている。業種別では、建設業2組合、運輸業1組合、砂利採取業1組合、卸売・小売業2組合である。

1	組 合 名	鹿児島県輸送事業協同組合	設 立 日	25.5.15	所管行政庁	九州運輸局
	事務局所在地	曾於郡大崎町	組 合 員 数	4 人	出 資 金 額	200,000 円
	加 入 資 格	一般貨物自動車運送業又は一般貸切旅客自動車運送業	地 区	鹿児島県		
	主 たる 事 業	燃料の共同購買				

2	組 合 名	鹿児島建設用資材協同組合	設 立 日	25.5.27	所管行政庁	鹿児島県
	事務局所在地	日置市	組 合 員 数	4 人	出 資 金 額	200,000 円
	加 入 資 格	砂利、岩石又は土の採取販売業	地 区	日置市、薩摩川内市、南さつま市		
	主 たる 事 業	砂利、岩石及び土の共同販売				

3	組 合 名	鹿児島市建設業協同組合	設 立 日	25.7.17	所管行政庁	鹿児島県
	事務局所在地	鹿児島市	組 合 員 数	56 人	出 資 金 額	560,000 円
	加 入 資 格	建設業	地 区	鹿児島市		
	主 たる 事 業	建設資材の共同購買				

4	組 合 名	鹿児島県家電販売協同組合	設 立 日	25.8.6	所管行政庁	鹿児島県
	事務局所在地	鹿児島市	組 合 員 数	6 人	出 資 金 額	1,200,000 円
	加 入 資 格	電気機械器具小売業	地 区	鹿児島県		
	主 たる 事 業	家電商品及び関連資材の共同購買				

5	組 合 名	鹿児島建築産業協同組合	設 立 日	26.1.28	所管行政庁	鹿児島県
	事務局所在地	鹿児島市	組 合 員 数	55 人	出 資 金 額	550,000 円
	加 入 資 格	建築工事業	地 区	鹿児島市		
	主 たる 事 業	生コンクリートの共同購買				

6	組 合 名	桜島灰干し協同組合	設 立 日	26.3.20	所管行政庁	鹿児島県
	事務局所在地	始良市	組 合 員 数	4 人	出 資 金 額	600,000 円
	加 入 資 格	桜島灰干しを活用した加工食品等の販売事業	地 区	鹿児島県		
	主 たる 事 業	加工食品の共同販売				



本会では、いつでも組合設立相談を実施しております。
 どんなことでもお気軽にご相談ください。





特集2 平成26年度中小企業関係予算・税制改正のポイント！

平成26年度経済産業省関係予算の概要

黒字企業の倍増・開業率10%の実現を目指して！

平成26年度の経済産業省関係予算では、3,411億円の一般会計のうち、中小企業対策費として1,111億円（対前年41億円増）の予算編成がなされています。

本特集では、特に中小企業者に関係がある分野の概要についてご紹介します。

(1) 黒字企業の倍増

○ものづくり中小企業・小規模事業者等連携事業創造促進事業 126.0億円（新規）

中小ものづくり高度化法に規定する特定ものづくり基盤技術を全面的に見直し、新たに環境・エネルギーや医療分野などの成長分野にも対応した技術を活用した研究・開発から製品の販路開拓まで一貫して支援し、数多くのグローバルニッチトップ企業の創出を図る。

Point! 連携を通じて、ものづくり技術を活用した研究開発・製品化から販路開拓を行う費用の2/3を補助します。 補助上限額:4,500万円

○中小企業・小規模事業者連携促進支援事業 10.8億円（新規）

新事業活動促進法や農商工連携促進法に基づき、中小企業・小規模事業者等が連携して行う新商品開発や販路開拓等を支援する。

Point! 事業者が連携して行う新商品・新サービスの開発や国内展示会出展などにかかる費用の2/3を補助します。 補助上限額:3,000万円

○中小企業・小規模事業者海外展開戦略支援事業

22.8億円（新規）＋ 関連25 補正 8.0億円

ジェットロ及び中小機構が連携し、海外市場等に関する情報提供を行うとともに、国内外の展示会出展や海外展開の実現可能性（F/S）調査などの支援を行う。加えて、新たに海外での常設展示場を設置するなど、中小企業・小規模事業者の海外展開を戦略的に支援する。

Point! 海外現地にワンストップ相談窓口を設置し、法務・労務等の個別課題を支援します。特に、海外拠点の移転・撤退等に当たっての支援を強化します。



(2) 開業率10%の実現

○地域創業促進支援事業

7.5 億円 (新規)

年間5,000社以上の創業を目指し、全国300箇所で、創業希望者の基礎知識の習得からビジネスプラン作成までを支援する。

○地域商業自立促進事業

39.0 億円 (新規) + 関連25 補正 180.0 億円

インキュベーション施設の整備、空き店舗への店舗誘致や店舗の集約化による商店街のコンパクト化等を支援し、商店街の新陳代謝を進める。加えて、地域の消費活動のベースとなる機能を強化するため、コミュニティスペースの整備等を支援する。

Point! 商店街の空き店舗への店舗誘致や、コミュニティスペースの整備などの取組に要する費用の2/3を補助します。 補助上限額:5億円

○中心市街地活性化事業等

12.0 億円 (新規) + 関連25 補正 45.0 億円

中心市街地活性化のための新たな計画認定制度の創設などの制度整備を進め、周辺地域の経済活力を向上させる波及効果がある特に優れた民間プロジェクトを支援する。加えて、タウンマネージャーの育成等を通じて、多様なまちづくりを支援する。

(3) 小規模事業者に焦点を当てた施策展開

○中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

41.2 億円 (新規)

地域の支援体制を強化するため、様々な経営課題を解決するための具体的なアドバイス、支援機関等の連携促進等を行う「よろず支援拠点」を各都道府県に整備するとともに、個別具体的な経営課題に対応するために専門家派遣を実施する。また、支援ポータルサイト「ミラサポ」を通じた経営相談等の体制を構築する。

○小規模事業者経営改善資金融資事業 (マル経)

40.0 億円 (36.0 億円)

商工会等の経営指導を受けている小規模事業者を対象とする日本政策金融公庫による経営改善資金融資 (無担保・無保証・低利、貸付規模2,500億円) につき、事業計画の策定等を要件として、貸付上限額を1,500万円から2,000万円に拡充する。

○小規模事業者等 J A P A N ブランド育成・地域産業資源活用支援事業

14.6 億円 (新規)

農林水産品や伝統工芸品などの地域の資源を活用し、①小規模事業者等が連携して行う世界に通用するブランド確立のための海外販路開拓等の取組や、②小規模事業者等が地域資源活用促進法に基づき行う商品開発等の取組 (小規模事業者等が4社以上で行う取組を重点的に支援) を支援する。

※気になる事業がございましたら、中央会 (Tel:099-222-9258) までお気軽にご相談ください。また、平成26年度経済産業省関係予算の詳細は、以下のHPをご参照ください。
<http://www.meti.go.jp/main/yosan2014/index.html>





平成26年度中小企業関係税制改正の概要

中小企業・小規模事業者を税制の面で優遇します!

平成26年度税制改正では、現下の経済情勢等を踏まえ、デフレ脱却・経済再生に向け、さらなる税制上の措置を講ずることが決定されました。

本特集では、設備投資を促進するための税制措置と組合運営に関係のある税制改正にポイントを絞って解説します。

(1) 生産性を向上させる設備投資を応援

① 中小企業投資促進税制の拡充・延長 (法人税・所得税・法人住民税・事業税)

拡充・延長 (秋の大綱)

- 中小企業の生産性向上に向けた設備投資 (ソフトウェア組込型装置を含む) を即時償却や税額控除で支援。
- 税額控除を利用可能な法人を拡大 (従来: 資本金3,000万円まで → 改正: 1億円まで)。
- 資本金3,000万円までの法人に対して税額控除割合を上乗せ (従来: 7% → 改正: 10%)

上乗せ措置の適用対象

○旧モデルと比べて、年平均1%以上生産性を向上させるなど一定の要件に該当する以下の設備

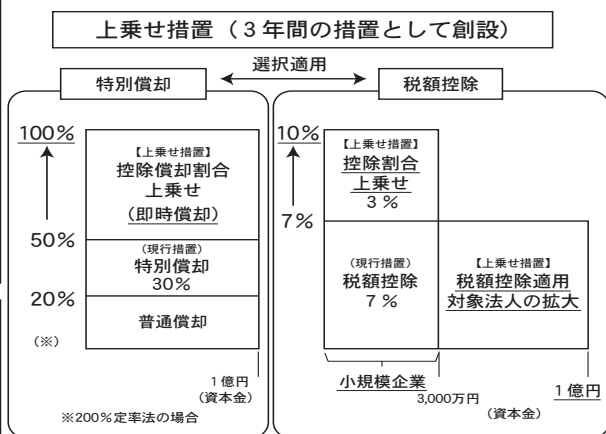
- ・すべての機械装置 (ソフトウェア組込型装置は最新モデル・一代前モデル、それ以外の装置は最新モデル)
- ・サーバー、試験・測定機器 (最新モデルのみ)
- ・稼働状況等の情報を収集・分析・指示するソフトウェア (最新モデルのみ。生産性向上要件なし。)

→工業会等がメーカーから申請を受けて確認

○投資収益率が5%以上となる投資計画に記載された設備 (現行措置の対象設備 (貨物自動車、内航船舶を除く。)) に限る。生産性向上・最新モデル要件なし

→申請者が作成する簡素な設備投資計画を、税理士等がチェックし、経産局が確認。

改正概要 【適用期間: 3年間 (平成28年度末まで)】
 ※上乗せ措置は産業競争力強化法の施行日 (平成26年1月20日) から適用



現行措置

対象業種	ほぼ全業種 (娯楽業・風俗営業等を除く)	
対象事業者	中小企業者等 (資本金1億円以下)	
対象設備	機械・装置	すべて (1台160万円以上)
	器具・備品	電子計算機 (複数台計120万円以上) デジタル複合機 (1台120万円以上) 試験又は測定機器 (複数台合計120万円以上)
	工具	測定工具及び検査工具 (複数台合計120万円以上)
	ソフトウェア	複数基計70万円以上
	貨物自動車 内航船舶	車両総重量3.5t以上 取得価額の75%

現行措置 (3年間の延長)

② 生産性向上を促す設備等投資促進税制の創設 (法人税・所得税・法人住民税・事業税)

新設 (秋の大綱)

- 先端設備導入、生産ラインやオペレーションの刷新・改善のための設備投資を、即時償却又は5%税額控除という、異次元の優遇措置で支援。
- 製造業のみならず、物流・流通サービス業をはじめとする非製造業も活用可能。
- 法律上の計画認定を要しない簡便な手続き。産業競争力強化法の施行日 (平成26年1月20日) から前倒し適用。→本税制等の措置を活用し、今後3年間で、設備投資をリーマンショック前の年間70兆円に回復させる。

改正概要 【適用期間: 3年間 (平成28年度末まで)】
 ※産業競争力強化法の施行日 (平成26年1月20日) から適用

対象設備

A. 先端設備

○旧モデルと比べて年平均1%以上生産性を向上させる最新モデル

<対象>

- ◆機械・装置 (限定なし)
- ◆器具・備品 (試験・測定機器、冷蔵庫付陳列ケース、サーバー (※) など)
- ◆建物関連 (ボイラー、LED照明、断熱材・断熱窓など)、
- ◆稼働状況等の情報を収集・分析・指示するソフトウェア (※)

※サーバーとソフトウェアは中小企業のみ

◆工具 (ロール)

<確認方法>
各設備を担当する工業会等が、メーカーから申請を受けて確認

B. 生産ラインやオペレーションの刷新・改善

○事業者が通常作成する設備投資計画上の投資収益率が15%以上 (中小企業は5%以上)
 ※個々の設備等は、生産性向上・最新モデル要件を満たす必要なし

<対象>機械・装置、工具、器具備品、ソフトウェア、建物、建物附属設備及び構築物

<確認方法>申請者が作成する簡素な設備投資計画を、会計士又は税理士がチェックし、経産局が確認。

税制措置

(注) 産業競争力強化法の施行日 (平成26年1月20日) から適用

	H25年度中 (注)	H25年度	H27年度	H28年度
特別償却	即時	即時	即時	50% 特償
(うち建物、構築物)	即時	即時	即時	25% 特償
税額控除	5%	5%	5%	4%
(うち建物、構築物)	3%	3%	3%	2%

※ 産業競争力強化法の省令において対象設備の基準を定める。



(2) 組合運営に関係のある租税措置

① 復興特別法人税の1年前倒し廃止 (法人税)

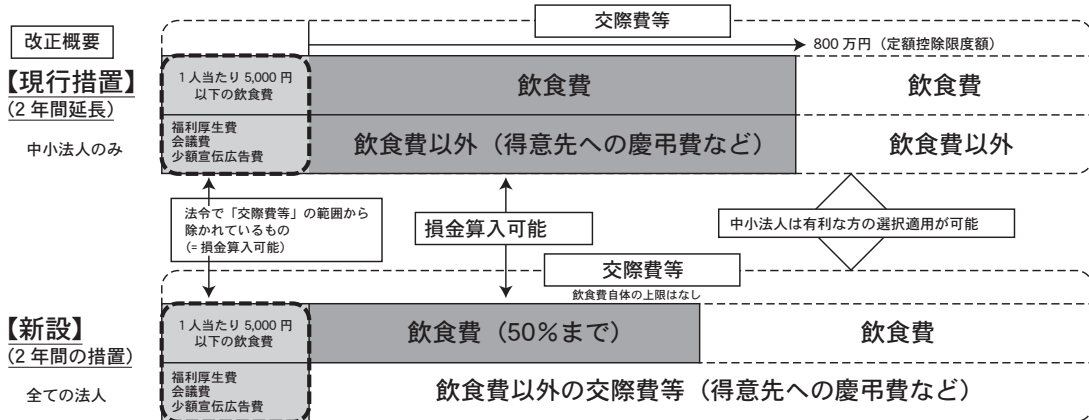
廃止

- 経済の好循環を早期に実現する観点から、足元の企業収益を賃金の上昇につなげていくきっかけとするため、復興特別法人税を1年前倒しで廃止する。
- 法人実効税率(国・地方を合わせた表面税率):38.01%(~平成25年度)→35.64%(平成26年度~:約2.4%引下げ)

② 交際費課税の特例措置の見直し (法人税・法人住民税・事業税)

拡充・延長

- 法人が支出した交際費等(※)は租税特別措置法により損金不算入とされている。
※交際費等の範囲から一人当たり5,000円以下の飲食費等は除かれる。すなわち、一人当たり5,000円以下の飲食費等は損金算入できる。
- 他方で、中小法人については、大法人と比べて販売促進手段が限られており、交際費等は中小法人の事業活動に不可欠な経費であるとともに、飲食のための支出は、消費の拡大を通じた経済の活性化を図ることが可能である。
- そのため、中小法人について、
 - ①定額控除限度額(800万円)までの交際費の損金算入
 - ②支出した飲食費の50%を損金算入
 の選択適用を可能とする措置を2年間講ずる。(②については、大法人も利用可能)



③ 「金銭又は有価証券の受取書」に係る非課税範囲の拡大 (印紙税)

- これまで、「金銭又は有価証券の受取書」については、記載された受取金額が3万円未満のものが非課税となっていたが、平成26年4月1日以降は、受取金額が5万円未満のものについて非課税とされることとなった。
- なお、組合員に発行するもの及び組合員が組合に発行する受取書並びに営業に関しない受取書は、金額のいかんにかかわらず印紙を貼付する義務はない。

※平成26年度中小企業関係税制改正の詳細は、以下のHPをご参照ください。
<http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/zeisei/2013/131220ZeiseiKaisei.htm>

これが 鹿児島 の 芋焼酎。

大口酒造株式会社

鹿児島県伊佐市大口原田643 TEL. 0995-22-1213(代)

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。
 妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響するおそれがありますので、気をつけましょう。



特集3 組合のコンピュータは安心して使えていますか？

WindowsXPへのマイクロソフトのサポートが終了しました

Windows等のコンピュータを動かすための基本ソフト（通称「OS」と呼ぶ。）では、発売以降に明らかになった不具合（動作不良、外部からの攻撃の可能性等）を定期的に改善するためのサポート用ソフトウェアがインターネット等を通じて提供されています。

広く使われているWindowsパソコンでは、2001年に発表されたWindowsXPが10年以上もの長い間、多くの企業等で利用されてきました。個人的な利用の場合、最新のWindows8.1等へのバージョンアップが比較的簡単に行うことができますが、WindowsXP上で開発された業務用ソフトウェアは、最新のOS上では、そのままでは動作しない場合があります。その際には、最新OSに対応できるようにソフトウェアの改善や再開発が必要で、費用等が障壁となり企業等における最新OSへの切り替えが進まない要因ともなっていました。また、個人用でも、さほどコンピュータを利用しない場合には、最新OSが動作するパソコンへの買い替えが進んでいませんでした。

最近では、Windows 7や8.1等のOSが個人用・業務用問わず普及してきました。

そこで、マイクロソフトは、発売以降10年以上も経過したWindowsXPのサポートソフト提供を4月9日で停止し、最新OSの不具合解消等に注力することとなったのです。

現在もWindowsXPパソコンを使用している場合には、次のような対策を検討してください。



1. 最新OSを搭載したパソコンに買い替える

WindowsXP発売当時に比較して、低価格で提供されている場合も多く、また、30万円未満の資産購入は、一括損金算入等の利用が可能です。

2. WindowsXPパソコンを今後も使い続ける

(1) インターネットと接続しない

インターネットに接続することで、自分のWindowsXPパソコンが踏み台にされて、外部のコンピュータ攻撃に利用される場合があります。WindowsXPパソコンを利用する場合にはインターネット接続を行わないことが必要です。

(2) 用途を限定する

自社内の限定された用途（文書作成、業務用ソフトウェアの利用等）にのみ使用するなどしてください。

※中央会では、情報化に関する指導を行っていますので、不明の場合は、お気軽にお問合せください。



しま “郷土のくらしを見つめる”

奄美信用組合

理事長 安 忠雄

役職員一同

〒894-0025 奄美市名瀬幸町6番5号
TEL 0997-52-7111 FAX 0997-53-5211
<http://www.amamishinkumi.co.jp>



これからの中小企業経営セミナーを開催

3月11日、鹿児島市の「ホテル・レクストン鹿児島」で、2名の講師を招き、標記セミナーを開催した。

最初に、九州経済産業局国際部国際化調整企画官の柴田俊一氏が「九州の人口減少とアジア経済～この30年で何が変わるか～」と題し講演した。

柴田企画官は、「アジア経済は、2050年には世界のGDPの50%以上を占めると予想されるが、日本は生産人口の減少に伴いGDPの減少が予想される。今後は付加価値の創出と海外展開を視野に入れた戦略を構築することが大切である。九州においても人口減少、高齢化等の影響は深刻なものとなる。そこで、次の3つのシナリオ『シルバーアイランド九州』『グローバル化・アジア統一経済圏』『出生率向上による自力回復』を提唱するので、国の施策を有効に活用し、今後の経営の参考にしてもらいたい。」と述べた。

次に、鹿児島県オーストリッチ事業協同組合理事長の安藤勝利氏が「経営革新計画策定等による事業運営について」と題して講演を行った。安藤氏はダチョウ食材への認知度が高まる中、組合を設立し共同販売事業や製品の研究開発に取り組んできたが、事業を推進する上で直面する様々な課題に対応するため、国等の施策の有効活用を推進しており、その中で経営革新計画の承認申請に挑戦した。

最後に安藤氏は、組合運営における計画承認によるメリット等について説明した。



上海視察研修を実施

3月12日～15日の4日間、27名の参加のもと本会の主催による「上海・蘇州経済視察研修」を実施した。

当視察は、国際的な問題を抱えつつも、成長を続ける中国の実情を自分の目で確認し、今後のビジネスにつなげることを目的とし、空路は鹿児島空港からの中国東方航空の直行便を利用した。

初日は鹿児島銀行上海駐在員事務所を訪問し、上海の概要や経済情勢等について説明を受けた。鹿児島から上海へ進出している企業は約20社である。

2日目は百貨店や商業開発エリアを視察した。3日目は江南を代表する観光地の無錫・蘇州を訪問し、最終日は朝食後空港に向かい、帰路についた。

参加者は、今や世界第二位の経済大国となった中国経済を牽引する上海の活力やエネルギーを肌で感じるとともに、グローバルな視点を養うことができ、有意義な研修旅行となった。



上海博物館をバックに記念撮影



近代的な高層ビルが林立する浦東新区



薩摩剣士隼人に込めた熱い想い ～地域と創る鹿児島の未来～ 鹿児島県中小企業団体事務局協議会

3月7日、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」で、鹿児島県中小企業団体事務局協議会（賀籠六和文代表幹事）が研究会を開催した。講師に株式会社ポケモンプロの総合プロデューサー・制作総監督 外山雄大氏を招き「薩摩剣士隼人に込めた熱い想い～地域と創る鹿児島の未来～」をテーマに実施した。



「薩摩剣士隼人」は、「県民すべてに見ていただきたい」とのコンセプトで制作されており、高齢者にも親しみをもってもらえるようオープニング及びエンディングは有名時代劇を連想させる映像にしている。また、制作現場には鹿児島からプロを目指す人を登用することで、将来に向けた経験の場となっている。薩摩剣士隼人が目指す目標は、地元特産品を強力にPRした前宮崎県知事の東国原氏である。撮影の際には、県内の観光名所や特産品を随時取り入れることで鹿児島の良さの再認識につなげるとともに、各市町村や企業の関係者との連携強化の一翼を担えるよう留意している。

最後に「今後も『薩摩剣士隼人』を通して鹿児島のPRを行うとともに、多方面での人の繋がりを構築しながら、地元で夢を見る人たちが将来良い方向に進めるよう協力し、地域全体に貢献していきたい」と締めくくった。

起業・創業を行う中小企業等への補助金説明会を開催 ～創業促進補助金～

3月7日に鹿児島市の「宝山ホール」で、創業促進補助金の公募説明会を開催し、事業の概要、公募要領及び申請に係る留意点等について説明した。



本事業は、起業・創業及び第二創業を行う、個人、中小企業、小規模事業者を対象としており、起業・創業に係る店舗の賃貸料や販路開拓のための広報費等に対し、2/3の補助を受けることができるもので、本会が鹿児島県地域事務局として実施する。

対象費用：人件費、事業費（起業・創業に必要な官公庁への申請書類作成等に係る経費、店舗等借入費、設備費、原材料費、知的財産権等関連経費、謝金、旅費、マーケティング調査費、広報費、外注費）、委託費等

公募期間：平成26年2月28日～平成26年6月30日（郵送又は宅配便で17時必着・持参不可）

《公募説明会のスケジュール》 13:30～15:30（5/13のみ13:00～15:00）

鹿児島市 H26.4.25（金）「宝山ホール」2階 第3会議室

霧島市 H26.5.13（火）「国分シビックセンター」公民館3階大研修室

鹿屋市 H26.5.15（木）「リナシティかのや」フリールーム

薩摩川内市 H26.5.20（火）「川内商工会議所」

※公募の詳細及び採択結果、公募説明会のお申込み等については、ホームページをご参照ください。
創業補助金ホームページ <http://sogyo.jimdo.com/>



防水工事業のための CAD 初級セミナーを開催 ～鹿児島県防水工事業協同組合～

3月15日、鹿児島市の「コルテヌビル」で、鹿児島県防水工事業協同組合を対象に「防水工事業のためのCAD初級セミナー」を実施した。

講師の株式会社コルテヌ取締役副社長の黒木祥輝氏が、CADソフト「Jw_cad」を用いて、CADの基礎知識、設定や操作方法等を説明した。その後、実際にPCを操作して図面を作成することで理解を深めた。



初めてCADに触れる参加者が多かったが、分かりやすい内容で戸惑うことなく対応していた。今後さらにスキルアップすることで業務の向上が期待される。

※本会では情報化推進の支援を行っています。支援を希望される方はお気軽にご相談ください。

ソーシャルメディア活用研究会の成果報告会を開催 ～かごしま異業種交流支援事業～

3月24日、鹿児島市の「ホテル・レクストン鹿児島」で、ソーシャルメディア活用研究会が「中小企業によるソーシャルメディア活用のススメ」と題して2年間に亘る研究成果を報告した。

最初に、株式会社インターネット代表取締役の倉橋利一氏より「これからはじめるソーシャルメディア」と題し、フェイスブック (FB) やLINE@といったメディアは、基本的なPCスキルがあれば廉価で容易に使用することができ、販路開拓に加えて同業他社との差別化やブランディングにも有益なツールになる旨提唱した。

次に、株式会社寿福産業企画部の久保ちひろ氏より「寿福産業のソーシャルメディア活用事例」の発表があり、FBの活用により、市場で仕入れた新鮮なネタの写真などを随時紹介できるようになり、来店者数・来店頻度ともに増加したとの報告があった。



次いで、コーアツ工業株式会社の新屋豊氏より「フェイスブックページのインサイトを活用しよう」と題して報告があった。インサイト機能 (ユーザー統計) を利用して解析した結果、同社では35～44歳の男性ファンが多いことが判明し、今後の商品開発や販売戦略に向けての大きな指標となっている。

次に、株式会社コレクトプランの神菌俊一氏が「フェイスブックの効果的な広告利用」と題して報告があった。FB広告は、顧客の属性等による明確なターゲットを絞り、自社商品等のPRを廉価で行うことをコンセプトとしており、一定予算の広告を掲載した結果、わずか3～4ヶ月の掲載でファン数が当初目標の1千人を達成し、自社HPへの誘導効果も着実に表れている。

最後に、株式会社フォーエバー代表取締役の久永忠範氏より「LINE@の導入」について発表があった。スマホの普及に伴い現在国内で5千万人以上がLINEを利用しており、クーポンの発行など地域密着型の中小企業にとっては今後有益なツールとなり得る旨報告を行った。

※ソーシャルメディア活用研究会は、本会と鹿児島市・鹿児島商工会議所が連携して行う「かごしま異業種交流支援事業」の支援対象グループで、平成24年度から2年間に亘り活動してきました。



新設組合紹介「桜島灰干し協同組合」 ～設立披露パーティーを開催～

4月10日、鹿児島市の「城山観光ホテル」で、桜島灰干し協同組合（榎木春幸理事長）が設立披露パーティーを開催した。

榎木理事長は挨拶の中で、組合設立の趣旨や今後の抱負について、

「灰が肉や魚の臭みや余分な水分を吸収し、旨みを凝縮する桜島灰干し製法を始めてから約4年が経過した。当初は周囲から『このような商品が売れるわけがない』と大反対された。実際なかなか売れなかったが、『自分の使命は鹿児島の素晴らしい農水産物の付加価値を高めていくことだ!』との熱い意気込みで臨んだところ、徐々に販路が切り開けていき、一緒に灰干し製法に取り組む同志が誕生した。同じ目的を持った仲間が集まったことで、組合のスケールメリットを活かして県内はもちろん、全国や海外市場の獲得を目指していきたい。

また、県内の一次産業者は、原料高騰や後継者不足などにより非常に厳しい状況が続いているが、我々の取り組みにより農水産業者が少しでも幸せになれるよう、自然の恵みに感謝しつつ大きな志を持って頑張っていきたい。」と述べた。

当日は100名近い関係者やマスコミ各社が出席し、各組合員が得意とする灰干し加工食品の試食を楽しんだ。

「桜島灰干し協同組合設立披露パーティー」



開会挨拶を行う榎木理事長



灰干し加工を行った伊勢海老や鮮魚

【組合プロフィール】

名 称：桜島灰干し協同組合
 所 在 地：鹿児島県始良市加治木町木田2344-4
 理 事 長：榎木春幸
 組合員数：5人
 地 区：鹿児島県
 設 立 日：平成26年3月20日

【設立担当指導員から一言】

組合設立おめでとうございます！
 理事長を中心に、同じ目的を持った組合員が一体となり、協同組合の特性を活かして鹿児島の素晴らしい食の魅力を国内外に広めてください。今後とも応援していきます！（K.S）

平成27年度(平成26年4月～平成27年3月)

山形屋七草会 春のコース 会員様募集中

毎月ひと口3,000円の積立で、満会時には38,000円(36,000円プラス2,000円)のまとまったお買物をお楽しみいただけます。

- お申し込みは、山形屋従業員または3号館3階 友の会サロン、各店の承り所へ
- ご入会承り中 5月31日(土)まで

七草会
春のコース

ポータブルバッグ
プレゼントキャンペーン

5月31日(土)まで

期間中、「新規ご入会、口数増加」していただいた方全員に「ポータブルバッグ」をプレゼント。

(お一人様1個とさせていただきます。)



プラス
うれしい特典
いろいろ



山形屋

〒892-8601 鹿児島市金生町3番1号
 電話(099)227-6111
 www.yamakataya.co.jp



中央会事務局新体制についてのお知らせ

中央会事務局の平成26年4月からの新体制は下記の通りです。「総務企画課」、「組織振興課」、「連携情報課」、「ものづくり・起業・創業支援センター」の4つのセクションが一体となって中小企業活性化の支援に取り組んで参ります。

鹿児島県中小企業団体中央会事務局 組織図

平成26年4月1日現在

事務局長 永田 福一

総務企画課	組織振興課	連携情報課	ものづくり・起業・創業支援センター
課長 福山 賢志 課長補佐 愛甲 勝彦 主事 堀苑 剛 主事 末吉 寛之 主事 重村 裕美 主事 小川 万里	課長 中島 拓郎 上席指導監 堀之内 一郎 係長 東 恒久 主事 鷗木 寿英 主事 柳元 藤樹 主事 上園 博輝	課長補佐(課長代行) 坂本 和俊 上席指導監 水口 靖雄 兼支援センター係長 上席指導監 山下 弘文 係長 市来 真一 主事 永田 稔磨 主事 中山 佳織	支援センター長(兼) 水口 靖雄 支援センター次長 上諸 孝一 ものづくり補助金担当 今村 洋一 種子田晋弥 蓑部 七恵 創業補助金担当 時任 博幸 桑水流佳奈子

〔総務企画課〕

庶務、補助金・会計、IT化の推進、組合の情報化に関する支援、地域別交流懇談会、九州・全国大会、組合士協会、政府三共済（中小企業倒産防止共済・小規模企業共済・中小企業退職金共済）、特定退職金共済

〔組織振興課〕

組合設立、組合の運営・実務に関する支援、組合間連携、異業種間連携、活性化情報誌発行、官公需、事務局協議会、食品産業協議会

〔連携情報課〕

機関誌発行・情報提供、情報連絡員・景況調査、各種調査集計、小企業者組織化指導事業、金融相談、後継者育成に関する支援、青年部会、女性部会、商店街に関する支援、県商店街振興組合連合会、外国人技能実習生受入組合連絡協議会

〔ものづくり・起業・創業支援センター〕

ものづくり補助金・創業促進補助金に関する支援

美味しい時間を3つのレストランで



カフェレストラン トリアン



日本料理 七彩



スカイラウンジ フェニックス

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Tel:099-253-2020



ホテル ⇄ 鹿児島中央駅・天文館

無料シャトルバス運行中!



平成26年度 決算・税務相談会のご案内

地 区	日 程	会 場	時 間
南 薩 地 区	5 月 8 日 (木)	南さつま商工会議所	10 時 ~ 16 時
	5 月 9 日 (金)		10 時 ~ 16 時
川 薩・北 薩 地 区	5 月 8 日 (木)	川薩電気工事工業協同組合	10 時 ~ 17 時
	5 月 9 日 (金)	出水商工会議所	9 時 ~ 16 時
大 島 地 区	5 月 12 日 (月)	大島支庁別館	13 時 ~ 17 時
	5 月 13 日 (火)		9 時 ~ 15 時
さ つ ま 地 区	5 月 15 日 (木)	さつま町商工会	10 時 ~ 16 時
	5 月 16 日 (金)		10 時 ~ 16 時
大 隅 地 区	5 月 15 日 (木)	鹿屋商工会議所	10 時 ~ 17 時
	5 月 16 日 (金)		9 時 ~ 16 時
熊 毛 地 区	5 月 20 日 (火)	西之表市商工会	13 時 ~ 17 時
	5 月 21 日 (水)		9 時 ~ 15 時
鹿 児 島 地 区	5 月 7 日 (水) ~ 5 月 30 日 (金)	中央会会議室 【土・日・祝・中央会総会日 (5/28) 除く】	

開 催 場 所	郵便番号	住 所
南さつま商工会議所	897-0006	南さつま市加世田本町 23- 7
川薩電気工事工業協同組合	895-0055	薩摩川内市西開聞町 182
出水商工会議所	899-0205	出水市本町 7-16
大島支庁別館	894-8501	奄美市名瀬永田町 17- 3
さつま町商工会	895-1803	薩摩郡さつま町宮之城屋地 1531
鹿屋商工会議所	893-0015	鹿屋市新川町 600
西之表市商工会	891-3112	西之表市栄町 2
鹿児島県中小企業団体中央会	892-0821	鹿児島市名山町 9- 1

相談の際には、あらかじめ希望の日時等をご連絡の上、下記の帳簿等をご持参ください。

- ・ 決算関係書類
- ・ 元帳、補助簿等決算内容の参考となる帳簿類
- ・ 受取預金利息、受取配当金等源泉徴収所得税に関する計算書
- ・ 前年度の法人税、県市町村民税及び消費税の申告書（控）
- ・ 当年度の法人税、県市町村民税及び消費税の申告用紙

【お問い合わせ先】 中央会 組織振興課
TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904



かごしま産業おこし挑戦事業助成金のご案内

- 現在の事業を拡充し、地域の中核的企業になりたい
- 地域資源(農林水産物・観光資源等)を活用して事業を起こしたい
- 地域資源を活用した新製品や新技術を開発したい
- 新商品等のアイデアがあるが事前調査を行いたい
- 新商品等を県外・海外の展示会に出展したい

かごしま産業おこし挑戦事業は、上記のような県内中小企業のチャレンジを支援し、地域の活性化を図ることを目的に創設され、最長3年、対象経費の一部を助成します。

《募集期限》

平成26年5月9日(金)

《助成額》

対象経費の2/3以内(年間50万円から3年間で最大1,200万円まで助成)

※事業の詳細な内容は以下のホームページでご確認いただくか、(公財)かごしま産業支援センターまでお問い合わせください。 <http://www.kric.or.jp>

【お問い合わせ先】

公益財団法人かごしま産業支援センター

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1

相談経営課 電話 099-219-1273 keiei@kric.or.jp

新産業育成課 電話 099-219-1272 ikusei@kric.or.jp

**BESTパートナー
三井生命**

こっこつ きちんと あなたのため
 こっこつ きちんと みんなのため
 こっこつ きちんと 地球のため
 こっこつ きちんと 明日のため
 こっこつ きちんと ウソはつかない
 こっこつ きちんと マネもしない
 こっこつ 豊して
 こっこつ 生きてるあなたを、
 わたしたち三井生命も、
 こっこつ きちんと応援します。

こっこつ
きちんと

三井生命保険株式会社
 〒135-8222 東京都江東区青海1-1-20 TEL:03-6831-8000(大代表)
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>



教えてぐりぶー！組合運営

第1回「出資金変更登記」について



組合員の増減に伴って、組合の出資金額に変動があった場合、その都度登記を行わなくてはならないのですか？



はい！お答えします！

- ◆ 組合の登記事項に変更があった場合は、2週間以内に法務局に変更登記申請を行う必要があります。
- ◆ 但し、出資金関係（出資の総口数・払込出資総額）についてはその都度変更登記を行うことは大変なため、特例として事業年度末日から4週間以内に登記申請をすればよいことになっています。
- ◆ 登記申請書の添付書類として、監事の証明書や委任状（代理人申請の場合のみ）が必要です。なお、監事が複数選出されている場合は、すべての監事が証明書に記名押印する必要があります。
- ◆ 県内各地に鹿児島地方法務局の支局や出張所がありますが、登記申請を行うことができるのは、本局の法人登記部門（〒890-8518 鹿児島市鴨池新町1-2）のみとなっています（郵送可）。
- ◆ 申請期限に遅れると、過料が発生する場合がありますので、十分お気を付けください。



詳しいことは、中央会の担当指導員に聞いてほしいぶ～



業界情報 (平成26年2月情報連絡員報告)

製造業

【味噌醤油製造業】

消費税増税前の特別な動きも殆どなく、例年どおりに推移した。

【酒類製造業】

(平成26年1月分データ) (単位k0・%)

区分	H25.1	H26.1	前年同月比	
製成数量	6,763.0	7,058.7	104.4	
移出数量	県内課税	3,248.2	3,783.2	116.5
	県外課税	4,102.1	4,946.6	120.6
	県外未納税	3,255.0	3,125.4	96.0
在庫数量	217,999.6	223,752.0	102.6	

【漬物製造業】

消費税増税前と値上げ時期が重なり受注増となっているが、年間原料がないため出荷制限となっている。

【蒲鉾製造業】

関東地方の2回目の大雪の影響もあり、トラック便・航空便の欠航で地方への発送ができず、その分売上が減少した。全体的には対前年同月比6%の減少となった。原材料は前年同月比で、単価10円/kg程の値上げとなっている。

【鯉節製造業】

昨年この時期は、180~190円/kgと原料の生値価格が上昇していたが、今年は逆に140~150円/kgと安い価格になっており、値くずれしている状況である。安定した取引状況ではないため、厳しい現状は昨年と同じである。

【菓子製造業】

2月はバレンタイン商戦があったため、売上は若干上向きであった。しかし、デパート等で取り扱う商品については、県外店、国外店からの出店が多かったこともあり、県内店は昨年より大きく減少した。一部を除き、相変わらず厳しい状況が続いている。

【本場大島紬織物製造業 (奄美地区)】

平成26年2月の検査反数は478反で、対前年同月比は109.4% (プラス41反) であった。

【木材・木製品製造業】

原木丸太の暴騰を受けて、入荷量が増えた時には既に価格はダウンしている状況である。製材製品も、駆け込み需要の先食いで供給過多となり、買方心理は急速にダウンして消極姿勢となっている。「物の動きはとにもかくにも読み辛い」と業界からは嘆きの声しきりである。

【木材・木製品製造業】

今年も早2ヶ月が過ぎたが、昨年末の好況感もやや薄らいてきた。商品によっては品薄状態が続いているものもあるとはいえ、やや落ち着きが出てきた。木材も原木出荷量が増大傾向にあることから、製品も値下がり傾向にある。ただ、プレカット工場の稼働率はまだ高いものがあり、春先までは続くのではという声も聞く。今後、住宅着工戸数の減少が予想されることから、中小工務店の資金繰りが懸念される。

【生コンクリート製造業】

出荷量は169,680立米で対前年同月比98.2%であった。特に減少した地域は鹿児島・串木野・川薩・宮之城・南隅・種子島・屋久島・奄美大島・奄美南部・甌島・沖永良部、特に増加した地域は南薩・出水・始良伊佐・垂水桜島・大隅・喜界島であった。前年度の月額の伸びが大きかったこともあり、今年度は減少する結果となったが、全体の額としては例年並みとなっている。

【コンクリート製品製造業】

2月度の出荷トン数は、16,839トンで対前年同月比110.5%となった。出荷量は熊毛地区、奄美地区を除く地区で増加している。受注も前年同月との比較で増加している。

【機械金属工業】

例年のことであるが、年度末は少し慌ただしい状況である。

【仏壇製造業】

海外輸入仏壇内訳 (主たる輸入国：中国、ベトナム、タイ等) は、平成25年11月20,401本、12月24,299本、平成26年1月26,193本。平成25年累計は244,159本であった。

【印刷業】

景気回復の声が一部で聞こえてくる中で、当業界は相変わらず厳しい状況である。顧客向けに作成した、消費税アップに関する文書をひな形とし、その文書を組合加入事業所に配信するなど、組合の強みを生かした取り組みで、転嫁がスムーズにできるようにしていきたい。





非製造業

【卸売業】

4月以降の消費落ち込みへの反動に警戒心が強くなっている。OA機器、工具等の駆け込み需要が増加しており納期に遅れが生じている。また、建設関係の組合員においては、工期の遅れも発生している。ただし、衣料関連については前倒し需要は殆どない状況である。

【中古自動車販売業】

1月に引き続き、消費税増税前の駆け込み需要により好調に推移している。新車の納期が遅れ、3月末までに間に合わない車が増えてきているため、中古車の高年式、高額車の需要が増えている。3月まではこの勢いが続くと思われるが、4月以降の反動が懸念される。

【青果小売業】

2月は対前月比90.6%、対前年同月比95.7%であった。

【農業機械小売業】

野生鳥獣による被害が深刻な問題となっているため、農水省では防止のための予算を計上している。機械での防止策など、様々なアイデアが出されているが、慣れを防ぐ対策も同時に工夫されている。

【石油販売業】

原油コストは横ばいで高止まりが続いている。小売価格は、販売の低迷により値下がり傾向で推移している。そのため、マージン回復は依然として厳しい状態が続いている。

【鮮魚小売業】

指宿や笠沙町等の周辺で捕獲する定置網は、ほぼ同じ位置に仕掛けているため、季節ごとに獲れる魚は殆ど決まっていた。近年、南方系の魚が多く獲れるようになったが、県本土では食べる習慣がないため、廃棄や養殖魚の餌になっている。また、海藻類も亜熱帯や熱帯の海藻が増えている。海中の環境の変化により、そこで獲れる魚介類も変化している。魚類市場の水揚げも、サバ・イワシ等は少なく、水産業にも深刻な影響が出る恐れがある。

【商店街（霧島市）】

商店街の2月の売上状況は前年並みの傾向であった。毎年恒例の「こくぶ初市」が2月15日、16日に開催された。今年は、こくぶ通り会連合会の事業と位置づけ、実行委員会を組織した。通り会連合会とプラスきりしまポイントカード（協情報タウンこくぶ）とプラスきりしまFMが連携して、ポイント5倍セールやFMラジオでのPRなど、商店街への誘客を行い、多くの来街者で例年以上に賑わった。また、22日、23日はShow-1グランプリの本大会が、県民交流センターで開催され、こくぶ通り会連合会は「きりしまんま」を出展し、国分の商店街をPRした。

【商店街（薩摩川内市）】

消費税増税前の需要があると聞くと、自動車や家電を扱う店舗がないため変化は感じられない。

【商店街（鹿児島市/天文館地区）】

2月の売上に関しては、前月比を大きく下回る結果となった。特に消費税引上げを見据えての駆け込み需要も殆ど無く、商店街全体が厳しい状態となっている。

【サービス業（旅館業/県内）】

2月は例年閑散期であるが、今年度についても動きが鈍く、昨年度と比較しても売上が若干落ち気味の施設が多いようである。特にスポーツ関係の合宿、修学旅行なども例年より少ないように感じる。

【美容業】

前年同月比もマイナスで長期の不況下にある。4月の増税を控え、直前に駆け込み需要が見込める程度と予測しているが、依然として厳しい経営が続くことになる。

【旅行業】

旅行業にとって厳冬の2月であるが、今年は特に天候による影響が多く、集客状況は前年同月比69.7%であった。企画商品等の東京、TDR方面の家族旅行は昨年並みであったが、企業等の団体・グループ旅行が大きく減少した。

【建築設計業】

来年度に着工する建物の基本構想及び概算工事費算出等の依頼があるが、この1年間（2月時比較）で労務単価が約7%アップし、主要材料も鉄筋が約15%、型枠が約32%、コンクリートが約7%のアップとなっている。それに加え、材料不足や人手不足も深刻なことから、工期の設定にも注意する必要があり、依頼者共々頭を悩ませている状況である。

【自動車分解整備・車体整備業】

2月の後半あたりから若干忙しい日があったが、全般的にはまだ暇が多い。年度末は、毎年車検台数が多くなる傾向があるので、状況が好転すると思われる。

【電気工事業】

売上増の要因は、太陽光発電設備及び木造住宅等の増加によるものと思われる。4月以降は、状況に変化が出てくるとと思われる。

【内装工事業】

2月の内装業の仕事量は増加したが、職人不足の状態が続いており、各企業は受注できない状況に陥っている。職人不足は、将来的にも内装業界の大きな課題である。

【管工事業】

依然として技術者不足の状況が続いている。

【建設業（鹿児島市）】

技能者の確保が難しい状況である。

【建設業（曾於市）】

2月は雨の日が多く、仕事の進捗状況に支障をきたしつつある。2月と3月は天気情報を常に確認しながらの作業になるが、組合員は日曜日を返上して、工期が遅れないよう取り組んでいる。

【貨物自動車運送業】

2月に入り、燃料価格は緩やかに下降気味となっている。また、荷動きについては昨年と比較すると低調であり、経営状態も厳しくなっている。

【運輸業（個人タクシー）】

タクシー業界にとって2月は非常に厳しい時期であり、売上は思うように伸びなかった。

【倉庫業】

消費税増税を見込み、需要が増加傾向にある。



平成26年3月 鹿児島県内企業倒産概況

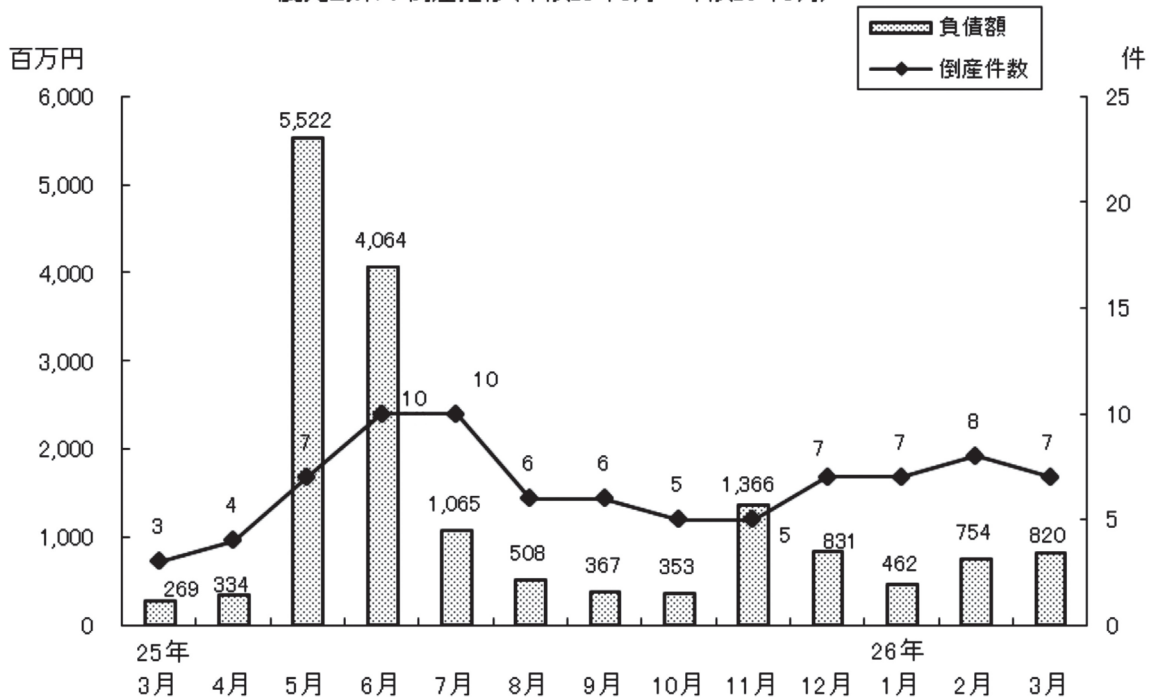
(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)

(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数7件 負債総額8億2,000万円

〔件数〕前年同月比3件増 〔負債総額〕前年同月比204.8%増

鹿児島県の倒産推移(平成25年3月～平成26年3月)



【概要】

平成26年3月の鹿児島県内の企業倒産（負債額1,000万円以上・法的整理）は、件数で7件（前月比12.5%減、前年同月比133.3%増）、負債総額は8億2,000万円（前月比8.8%増、6,600万円増、前年同月比204.8%増、5億5,100万円増）となった。

【各要因別】

- ・業種別では、建設業1件、卸売業1件、サービス業1件、小売業3件、不動産業1件。
- ・主因別では、販売不振4件、その他3件。
- ・資本金では、100万円～1,000万円未満5件、1,000万円～5,000万円未満2件。
- ・負債額では、1,000万円～5,000万円未満5件、1億円～5億円未満1件、5億円～10億円未満1件。
- ・地域別では、鹿児島市3件、北薩地区3件、大隅地区1件。



【ポイント】

3月度の倒産件数は前月を1件下回る7件であったが、2011年以降でみると、1～3月ともに件数では最も多い状態となっており、結果的に倒産件数の沈静化には向かっていないことが見て取れる。10億円超の大型倒産発生はないものの、4月以降大型倒産が発生する可能性も孕む。

なお、倒産の態様としては7件全てが破産であった。

【今後の見通し】

内閣府が3月に発表した月例経済報告によると、景気は緩やかに回復しているとし、基調判断は2ヵ月連続で据え置いた。ただし、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が強まっているとし、反動による落ち込みにも警戒感を示す形となった。

3月度の鹿児島県内倒産件数は前月を1件下回る7件であったが、1～3月の動きを見る限り、2011年以降、毎月過年度の件数を上回っており、負債額の累計を見てもこれまでのところ10億円超の大型倒産は発生していないにもかかわらず、大型倒産1件の発生があった2012年に次ぐ形となっている。ただ件数・負債額ともに結果的にここ4年間でみると高水準で推移してはいるが、これをもって県内景況が悪化・低迷しているとの判断に繋がるものではない。3月度倒産企業に関しては、その殆どが2013年以前に事業停止していたものであり、寧ろ最近の環境変化で短期間に行き詰まった企業は少ない状況。ただし、今後の見込みとしては既に3月中に法的整理に向けて準備に入った企業も複数散見される他、一部アンケートの結果からみると消費増税後の節約対象としては食料品や外食費用等をあげる声が多い。したがって小売業等においては駆け込み需要の反動も大いに懸念されるところであり、その期間が長引くようだと今年度上半期の倒産件数は増加に転じる可能性を内包する。反動による落ち込みがどの程度の期間影響を及ぼすかを見極めるのは困難であり、増税後の消費動向とあわせて状況を見守る必要があろう。

平成26年3月企業倒産状況（法的整理のみ）

企業名	所在地	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	態様
(株)K	いちき串木野市	菓子・パン販売・卸	570	13,000	破産
(株)S	いちき串木野市	菓子製造小売	10	1,000	破産
(株)M	いちき串木野市	菓子製造小売	10	3,000	破産
(株)B	鹿児島市	不動産賃貸	10	8,000	破産
(株)R	鹿屋市	ソフトウェア開発	180	25,000	破産
(有)G	鹿児島市	リフォーム工事	30	3,000	破産
(有)O	鹿児島市	パン等小売	10	3,000	破産
					7件 8億2,000万円



中央会関連主要行事予定

平成26年4月	
24日(木) 13:30	中央会理事会 鹿児島市「ホテル・レクストン鹿児島」
25日(金) 16:30	鹿児島県中小企業組合士協会総会 鹿児島市「ホテルパレスイン鹿児島」
28日(月) 16:00	鹿児島県中小企業団体事務局協議会総会 鹿児島市「アーバンポートホテル鹿児島」
平成26年5月	
8日(木) 17:30	中央会青年部会総会 鹿児島市「ホテルパレスイン鹿児島」
9日(金) 17:00	中央会女性部会総会 鹿児島市「ホテル・レクストン鹿児島」
21日(水) 16:30	鹿児島県商店街振興組合連合会総会 鹿児島市「ホテル・レクストン鹿児島」
23日(金) 16:00	鹿児島県外国人技能実習生受入組合連絡協議会総会 鹿児島市「ホテル・レクストン鹿児島」

第59回中央会通常総会

- 日時 平成26年5月28日(水)
15:00(総会) 17:15(懇親会)
- 会場 鹿児島市「城山観光ホテル」

第57回中小企業団体九州大会

- 開催日 平成26年9月4日(木)
- 開催地 熊本県
「市民会館崇城大学ホール(熊本市市民会館)」
(熊本市中央区桜町1-3)

第66回中小企業団体全国大会

- 開催日 平成26年10月23日(木)
- 開催地 東京都 「日比谷公会堂」
(東京都千代田区日比谷公園1-3)

※決算・税務相談会の日程については、13ページをご参照ください。

表紙・本文中で登場するぐりぶー・さくらは鹿児島県のPRキャラクターです♪
©鹿児島県ぐりぶー・さくら # 195



編集後記

桜の盛りも過ぎ、若葉の美しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

四月号より「中小企業かごしま」の担当をさせていたいただくことになりました。連携情報課の中山佳織と申します。皆様に「読みたい」「役に立った」と感じていただける誌面づくりを目指します。どうぞよろしくお願いいたします。

日中は暖かくなってきましたが、朝晩は冷え込むことも多いので、体調を崩さぬようご自愛ください。

株式会社 近畿日本ツーリスト九州

鹿児島支店 支店長 藤本 邦夫

〒892-0828

鹿児島市金生町4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル3F

TEL : 099 (223) 3205

FAX : 099 (239) 8159

近畿日本ツーリスト

お役立てください県共済



- ◆火災共済
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車総合共済（MAP）



県共済

鹿児島県火災共済協同組合
鹿児島県中小企業共済協同組合

理事長 小正芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099) 225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099) 227-3595

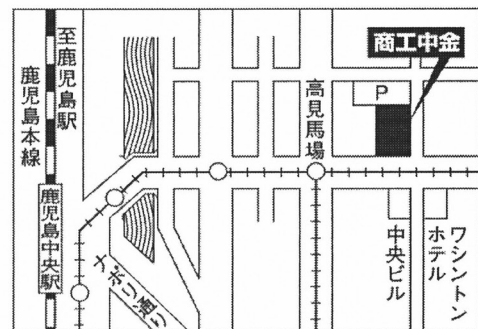
日本の明日へ 中小企業とともに。

話せるパートナー
商工中金です。

新型定期預金

マイハーベスト

- 有利な金利設定*
※当金庫内の商品と比較した場合
- 固定金利の半年複利
- 1年、2年、3年から期間が選べる



鹿児島支店 鹿児島市西千石町 17-24
TEL 099-233-4101

中小
企業

PL保険制度

生産物賠償責任保険
(中小企業製造物責任制度対策協議会用)

商工3団体による中小企業会員のための全国制度

【中小企業のための専用商品設計による保険料】



請負業



飲食業



工事業



製造業



販売業

さらに

『**充実補償リコール特約**』

『**限定補償リコール特約**』をご用意しています。

- ・製品不具合によるリコール件数は増加しています。
- ・ひとたびリコールを実施すると、その費用は数千万円となる場合があります。
- ・経営悪化の可能性があります。

この機会にぜひともご加入をおすすめします!

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 TEL 099-222-9258